



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 ウシオ電機株式会社

コード番号 6925 URL <http://www.ushio.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 菅田 史朗

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長

(氏名) 神山 和久

TEL 03-3242-1811

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	71,314	△5.0	3,837	△41.0	3,203	△53.2	1,303	△71.5
24年3月期第2四半期	75,098	6.6	6,506	△17.0	6,848	△18.7	4,564	△20.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △3,736百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △725百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	9.94	—
24年3月期第2四半期	34.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	206,210	155,387	73.9
24年3月期	224,412	162,048	70.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 152,325百万円 24年3月期 158,865百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	22.00	22.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	△3.4	8,000	△25.2	10,000	△23.7	5,500	△37.1	41.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	139,628,721 株	24年3月期	139,628,721 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	8,500,787 株	24年3月期	8,499,147 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	131,128,878 株	24年3月期2Q	132,920,343 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(6) セグメント情報等 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかな回復を続けているものの、欧州の債務問題のほか中国でも景気の減速懸念が強まりました。また、国内経済は、復興需要等を背景に底堅さは見られましたが、円高や電力問題などに加え、世界経済の減速懸念が広がり不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループといたしましては、引き続き、将来に向けた新技術・新製品の研究開発に積極的な投資を行なう一方、生産性の向上や製造コストの低減、経費の圧縮、海外展開強化に向けた生産・販売体制の整備・拡充、適地生産の促進等、全グループを挙げて業績の向上に注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高で前年同期比5.0%減の713億1千4百万円、営業利益で前年同期比41.0%減の38億3千7百万円、経常利益で前年同期比53.2%減の32億3百万円、四半期純利益で前年同期比71.5%減の13億3百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (光源事業)

光源事業におきましては、デジタルシネマプロジェクタの普及に伴い、シネマプロジェクタ用クセノンランプの販売は堅調に推移いたしました。一方、露光用UVランプは、液晶・半導体関連メーカーの設備稼働率は緩やかな回復傾向が見られるものの弱含みであり、リプレイス需要も低調に推移いたしました。また、ハロゲンランプは、OA関連を中心に前年同期を上回る販売がありました。なお、各種ランプの長寿命化、高輝度、高効率化等、製品開発を推進するとともに固体光源(LED・LD)製品の研究開発も積極的に進めました。

その結果、売上高は前年同期比0.2%減の265億6千8百万円、セグメント利益は前年同期比24.1%減の32億3千7百万円を計上いたしました。

#### (装置事業)

装置事業におきましては、映像装置分野では、デジタルシネマプロジェクタが先進国において相当程度普及したことにより、販売は漸減いたしましたが、ノンシネマ分野の需要は各地域で堅調に推移いたしました。光学装置分野では、スマートフォンやタブレット端末の市場は好調に推移いたしましたが、液晶テレビやパソコンの需要低迷が長期化しており、設備投資を抑制あるいは延期する動きが続き、液晶・半導体、LED関連、その他電子部品関連は低調に推移いたしました。また、今後の業績向上、業容拡大につながる新技術・新製品の研究開発投資を積極的に進めました。

その結果、売上高は前年同期比8.0%減の432億6千1百万円、セグメント利益は前年同期比78.1%減の4億7千8百万円を計上いたしました。

#### (その他事業)

その他事業の産業機械関連製品におきましては、包装機械市場及び射出成型市場の設備投資需要は堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は前年同期比0.9%減の16億9千2百万円を計上し、セグメント利益は前年同期比154.2%増の5千6百万円を計上いたしました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、2,062億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ182億2百万円減少いたしました。主な減少要因は、商量減少による「受取手形及び売掛金」及び「商品及び製品」の減少、株式市況の低迷による「投資有価証券」の減少であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、508億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ115億4千2百万円減少いたしました。主な減少要因は、商量減少による「支払手形及び買掛金」の減少、銀行借入の返済による「短期借入金」及び「長期借入金」の減少、株式市況が低迷したことによる「投資有価証券」の含み益の税金部分であります「繰延税金負債」の減少であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、1,553億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ66億6千万円減少いたしました。主な減少要因は、保有投資有価証券の含み益の減少による「その他有価証券評価差額金」の減少、円高による「為替換算調整勘定」の減少、配当金の支払いによる「利益剰余金」の減少であります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ81億1千9百万円減少し334億6千5百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、78億9千3百万円の収入（前年同期は40億8千万円の収入）となりました。

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益の計上28億2千4百万円、減価償却費の発生32億8千9百万円、売上債権の減少36億9千1百万円、及びたな卸資産の減少35億5千2百万円による収入があった一方で、仕入債務の減少25億3千万円、及び法人税等の支払29億9千万円の支出によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、83億8千7百万円の支出（前年同期は68億1百万円の収入）となりました。

この主な要因は、定期預金の払戻し75億3千1百万円、有価証券の売却21億1千7百万円による収入と、定期預金の預入95億8百万円、有価証券の取得35億3千8百万円、有形固定資産の取得32億5千8百万円、及び投資有価証券の取得27億8千7百万円の支出によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、65億4千万円の支出（前年同期は52億6千2百万円の支出）となりました。

この主な要因は、長期借入金の返済23億7千8百万円、及び配当金の支払28億8千3百万円の支出によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主な事業分野である映像機器関連分野におきましては、シネマプロジェクト用クセノンランプやノンシネマ製品の販売が堅調に推移いたしました。液晶・半導体関連分野におきまして、液晶テレビやパソコン等の需要低迷が長期化しており、露光用UVランプのリプレイス需要が低迷したほか、設備投資の抑制や延期の影響を受け、光学装置の販売が予想を下回りました。また、経常利益、純利益におきましても、株式市況の低迷や為替の影響を受け、予想を大幅に下回りました。

今後につきましては、映像機器関連分野は、引き続き堅調に推移するものと予想されますが、世界的な総需要の収縮が危惧される中、スマートフォンやタブレット端末などの需要拡大要素はあるものの、液晶・半導体、LED関連、その他電子部品関連市場における設備稼働や設備投資の本格的回復には更に時間を要することが想定されるため、平成24年5月9日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたします。

なお、第3四半期以降の為替レートは79円/米ドル、101円/ユーロを前提としております。

また、当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があり得ることをご告知おさください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	41,692	38,597
受取手形及び売掛金	37,582	32,866
有価証券	12,043	10,383
商品及び製品	22,207	19,073
仕掛品	8,314	7,700
原材料及び貯蔵品	9,918	8,625
繰延税金資産	5,065	4,678
その他	6,819	7,141
貸倒引当金	△523	△439
流動資産合計	143,120	128,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,968	35,098
減価償却累計額	△18,187	△18,493
建物及び構築物(純額)	16,780	16,604
機械装置及び運搬具	23,450	23,111
減価償却累計額	△18,646	△18,887
機械装置及び運搬具(純額)	4,803	4,223
土地	8,885	8,777
建設仮勘定	941	1,054
その他	23,152	20,594
減価償却累計額	△16,736	△15,215
その他(純額)	6,415	5,378
有形固定資産合計	37,827	36,039
無形固定資産		
投資その他の資産	3,900	3,536
投資有価証券	36,905	34,958
長期貸付金	23	20
繰延税金資産	541	714
その他	2,220	2,443
貸倒引当金	△126	△129
投資その他の資産合計	39,564	38,008
固定資産合計	81,292	77,583
資産合計	224,412	206,210

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,477	15,584
短期借入金	4,383	2,947
1年内返済予定の長期借入金	1,042	1,257
未払法人税等	3,049	1,443
繰延税金負債	150	115
賞与引当金	2,662	2,425
製品保証引当金	1,897	1,777
受注損失引当金	—	83
その他	8,971	8,733
流動負債合計	40,634	34,367
固定負債		
長期借入金	7,439	4,682
繰延税金負債	5,954	4,589
退職給付引当金	1,764	2,107
役員退職慰労引当金	379	164
資産除去債務	206	208
その他	5,984	4,701
固定負債合計	21,729	16,454
負債合計	62,364	50,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,556	19,556
資本剰余金	28,371	28,371
利益剰余金	122,642	121,060
自己株式	△12,228	△12,230
株主資本合計	158,341	156,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,628	10,391
為替換算調整勘定	△12,103	△14,823
その他の包括利益累計額合計	524	△4,432
少数株主持分	3,183	3,062
純資産合計	162,048	155,387
負債純資産合計	224,412	206,210



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	75,098	71,314
売上原価	50,431	47,984
売上総利益	24,666	23,329
販売費及び一般管理費	18,160	19,492
営業利益	6,506	3,837
営業外収益		
受取利息	143	185
受取配当金	500	491
持分法による投資利益	73	12
投資有価証券売却益	1,103	6
その他	209	166
営業外収益合計	2,029	861
営業外費用		
支払利息	112	94
為替差損	1,157	843
売買目的有価証券運用損	197	322
その他	219	234
営業外費用合計	1,687	1,494
経常利益	6,848	3,203
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	2,972	15
特別利益合計	2,973	17
特別損失		
固定資産除却損	27	7
固定資産売却損	0	13
減損損失	437	—
投資有価証券評価損	1,224	376
事業整理損	314	—
その他	—	0
特別損失合計	2,003	397
税金等調整前四半期純利益	7,818	2,824
法人税、住民税及び事業税	4,271	1,655
法人税等調整額	△1,171	△101
法人税等合計	3,099	1,553
少数株主損益調整前四半期純利益	4,718	1,270
少数株主利益	153	△32
四半期純利益	4,564	1,303

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,718	1,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,120	△2,238
為替換算調整勘定	△4,335	△2,769
持分法適用会社に対する持分相当額	12	—
その他の包括利益合計	△5,443	△5,007
四半期包括利益	△725	△3,736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△732	△3,653
少数株主に係る四半期包括利益	7	△83

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,818	2,824
減価償却費	3,452	3,289
減損損失	437	—
事業整理損	314	—
受取利息及び受取配当金	△643	△676
支払利息	112	94
売買目的有価証券運用損益(△は益)	197	322
持分法による投資損益(△は益)	△73	△12
固定資産売却損益(△は益)	△0	10
固定資産除却損	27	7
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,075	△21
投資有価証券評価損益(△は益)	1,224	376
売上債権の増減額(△は増加)	1,423	3,691
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,852	3,552
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,940	△2,530
その他	1,904	△621
小計	6,326	10,306
利息及び配当金の受取額	623	652
利息の支払額	△111	△74
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,758	△2,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,080	7,893
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,187	△9,508
定期預金の払戻による収入	7,913	7,531
短期貸付けによる支出	△12	△2
短期貸付金の回収による収入	26	42
有価証券の取得による支出	△596	△3,538
有価証券の売却及び償還による収入	202	2,117
有形固定資産の取得による支出	△3,208	△3,258
有形固定資産の売却による収入	4	1,031
無形固定資産の取得による支出	△1,435	△87
投資有価証券の取得による支出	△249	△2,787
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,126	52
子会社株式の追加取得による支出	△304	—
関係会社株式の売却による収入	7,500	—
長期貸付けによる支出	△12	△8
長期貸付金の回収による収入	1	5
その他	34	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,801	△8,387

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	402	△1,239
長期借入れによる収入	1,187	—
長期借入金の返済による支出	△807	△2,378
自己株式の取得による支出	△3,012	△1
配当金の支払額	△2,937	△2,883
少数株主への配当金の支払額	△95	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,262	△6,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,352	△1,084
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,266	△8,119
現金及び現金同等物の期首残高	34,954	41,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,221	33,465

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	光源事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,532	46,921	73,454	1,644	75,098	—	75,098
セグメント間の内部売上高 又は振替高	77	111	189	64	253	△253	—
計	26,609	47,033	73,643	1,708	75,351	△253	75,098
セグメント利益	4,265	2,181	6,446	22	6,469	37	6,506

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械及びその他事業等を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	光源事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,404	43,225	69,630	1,684	71,314	—	71,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	163	35	199	8	207	△207	—
計	26,568	43,261	69,829	1,692	71,522	△207	71,314
セグメント利益	3,237	478	3,716	56	3,773	64	3,837

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械及びその他事業等を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。